

(マクロ経済分析プロジェクト 2011 年度特別研究)

アジア白物家電市場と日系家電メーカー の取組

2012 年 3 月

一般財団法人 アジア太平洋研究所

マクロ経済分析プロジェクト

松岡 紘司

目 次

1. はじめに	p. 1
2. 白物市場概要	p. 1
3. 日系家電メーカーの取組	p. 9
4. おわりに	p. 11
付表	p. 13

1. はじめに

通商白書によれば、1990年に1億人程度であったアジアの中間層人口は、2008年には8.8億人に達し、一人当たりのGDPが、耐久消費財の普及拡大が進むといわれている3000ドルを上回る国も出てきた。アジアで台頭しつつある中間層の需要を取り込むことが、日本企業の成長発展に必要不可欠である。本レポートでは、拡大するアジアの白物家電市場と日系家電メーカーの関連性に触れたい。

2. 白物市場概要

以下は、アジア諸国の需要推計、生産、輸出入の統計をグラフ化したものである（詳細な表は巻末に掲載）。2009年にはリーマンショックの影響を受け、前年比マイナスに陥った品目もあったが、過去5年間、日本を除くアジア諸国における白物家電の需要、生産、輸出入は、総体的に拡大基調にあったといえる。

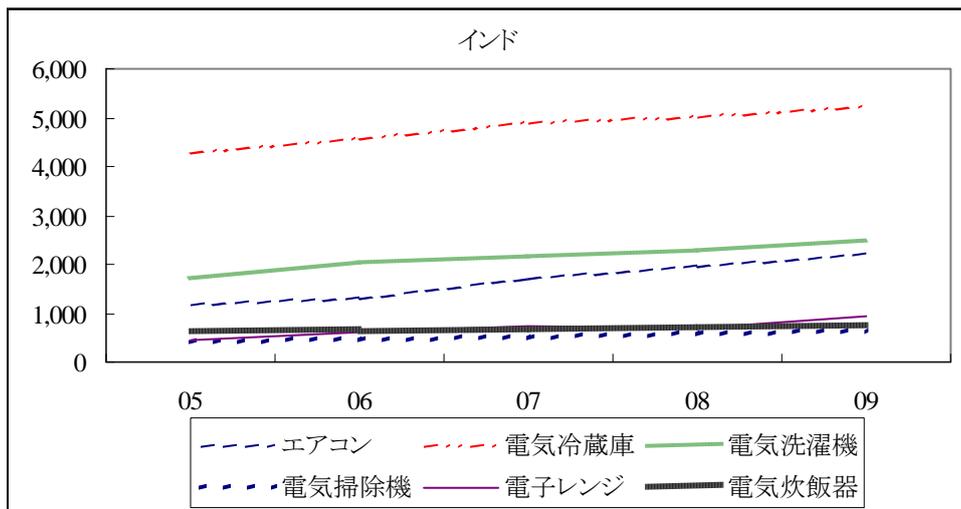
(1) 需要(推計)

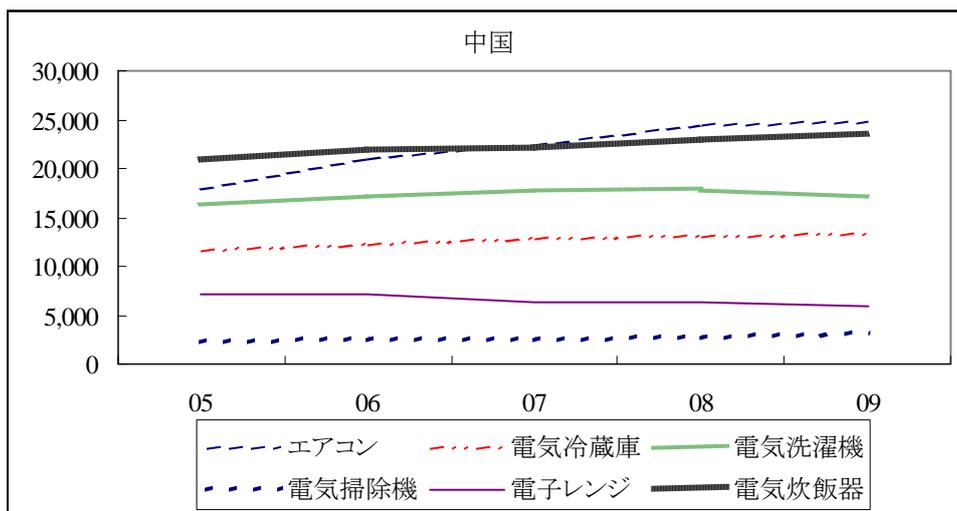
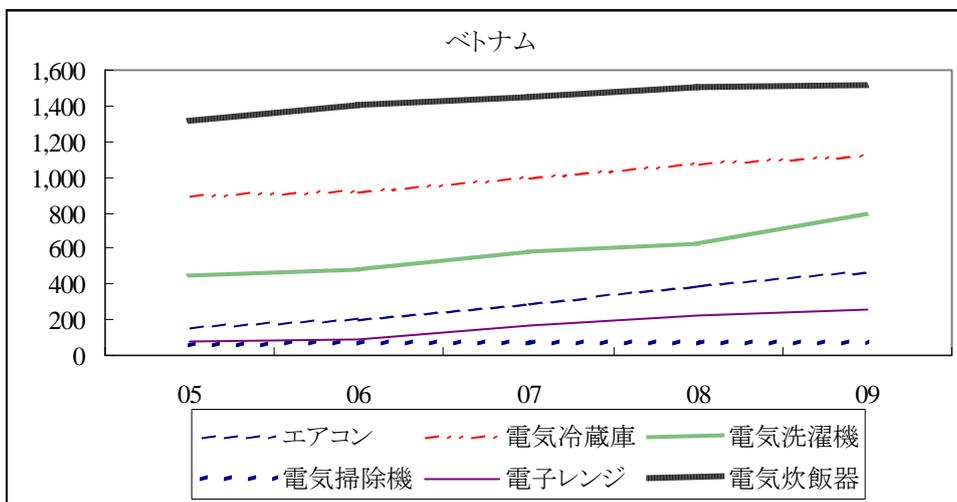
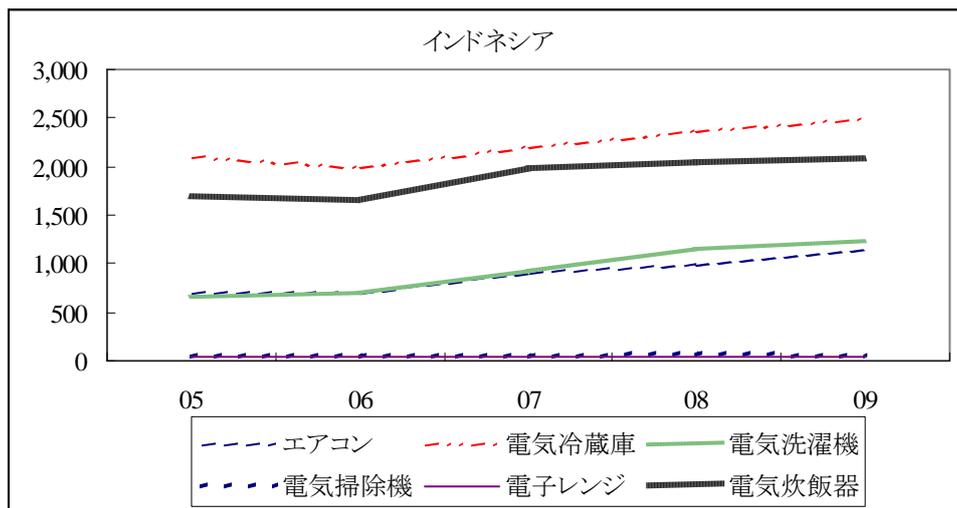
以下では、国別に白物家電の需要を推計し、それをもとに検討を加える。（推計方法は補論参照）

アジア諸国(日本以外)の白物家電は、リーマンショック後の2009年に需要が急減したものの、基本的には増加傾向にあった。既に中国が大市場に成長しているが、インド、インドネシア、ベトナム等も高い伸び率を見せている。

一方、日本の需要は全品目で、2009年までの年平均成長率が軒並みマイナスとなっている。また、韓国においても需要の伸びは鈍化傾向にある。

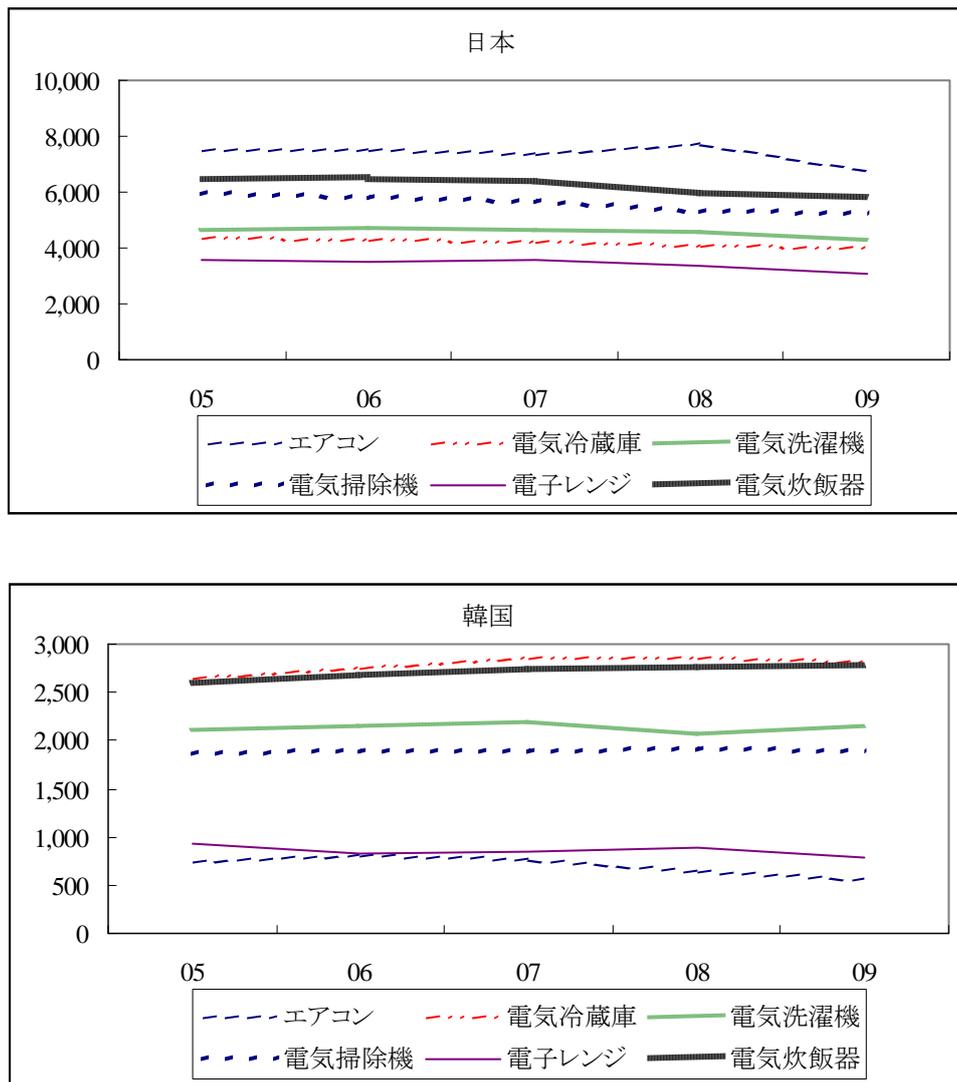
図表2-1 白物家電需要(推計)が拡大している国 (単位：千台)





出所：日本電機工業会「白物家電7品目の世界需要調査」より作成

図表 2-2 家電需要の伸びが鈍化もしくは減少傾向にある国（単位：千台）



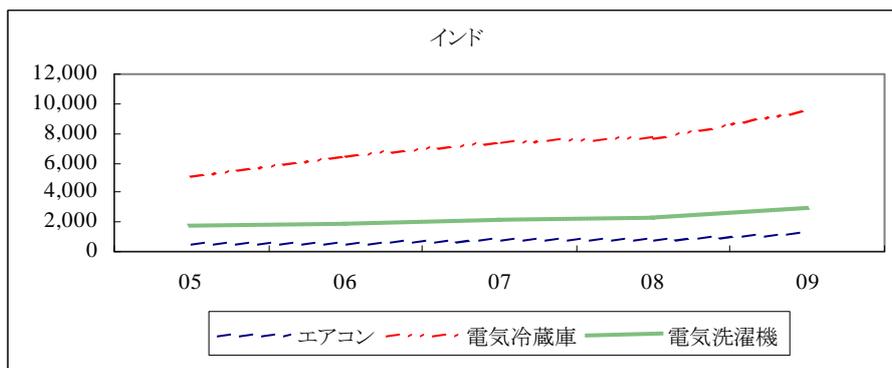
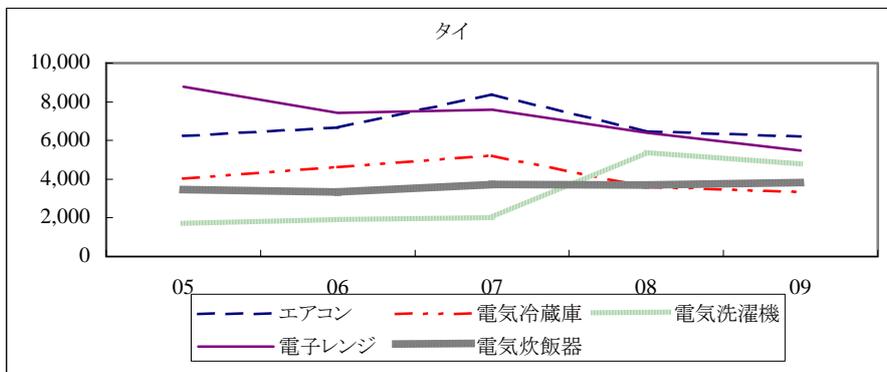
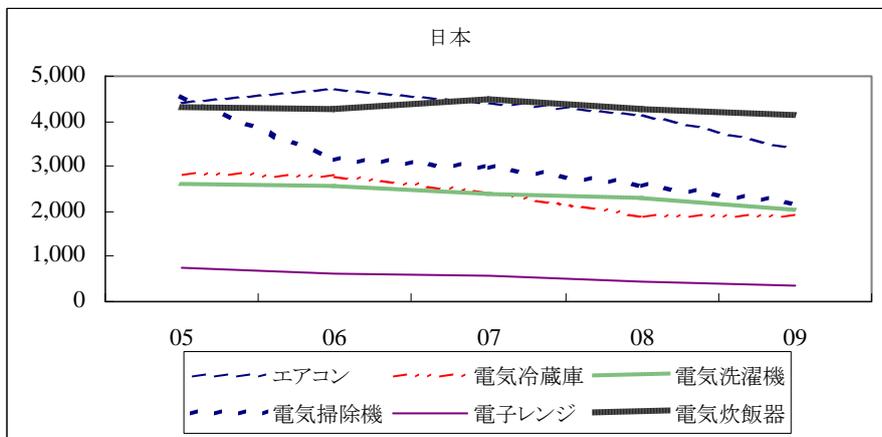
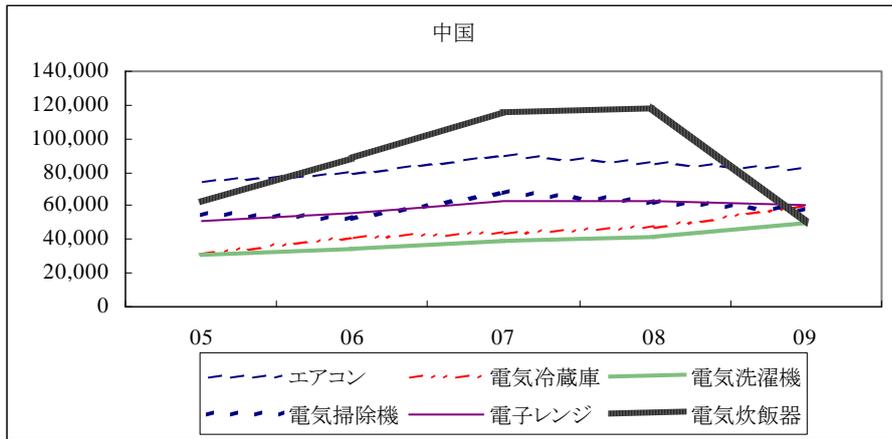
出所：日本電機工業会「白物家電7品目の世界需要調査」より作成

(2) 生産

中国が全ての品目の生産量で他国を大きく引き離しているが、リーマンショック後の2009年は、洗濯機と冷蔵庫以外の品目で前年比マイナスとなっている。日本は全品目で生産量が減少基調にあるが、電気炊飯器だけは小幅の減少となっている。日本の消費者が高機能の炊飯器にシフトしていることや、中国・アジア諸国からの観光客が好んで日本の高級炊飯器を購入していることも、後押ししていることが考えられる。他の生産拠点としては、タイがルームエアコン、電気洗濯機、電子レンジで中国に次ぐ域内2位となっている。インドも電気冷蔵庫で域内2位、電気洗濯機で同3位となっており、生産規模も拡大傾向にある。

図表 2 - 3 白物家電生産台数

(単位：千台)



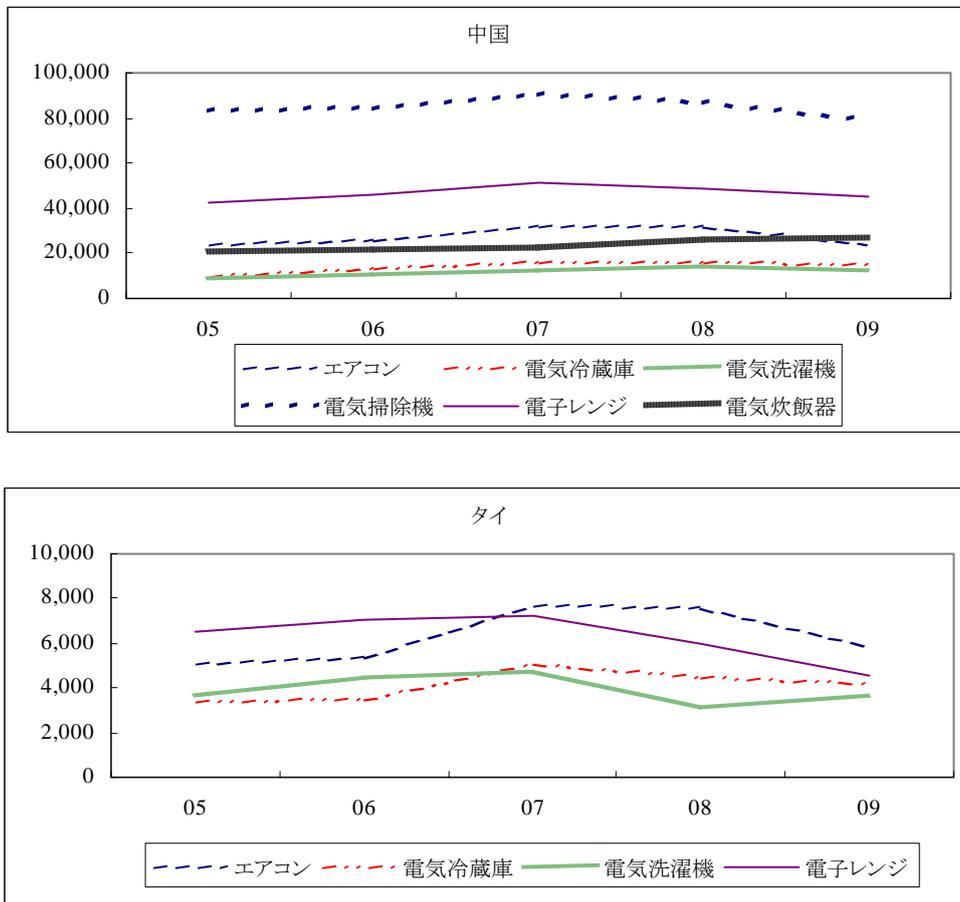
出所：日本電機工業会「白物家電7品目の世界需要調査」

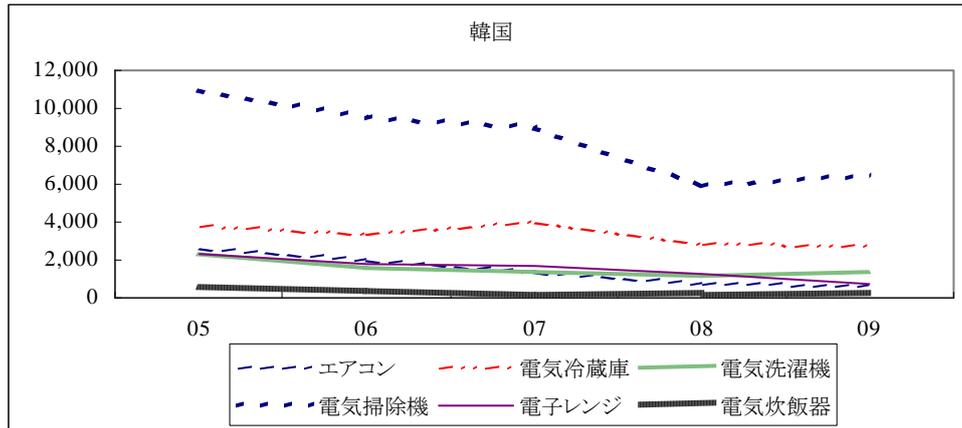
(3) 輸出入

輸出货量においては、全ての品目で中国がアジア全体の半数以上を占めている。生産と同様に輸出においてもタイの存在感は大きい。韓国においては、輸出が減少傾向にある。世界景気が後退期にあった 2008 年～2009 年は、主要通貨に対するウォン安基調が、輸出競争力にプラスに働いていた時期ではあるが、必ずしも輸出が伸びていない。韓国メーカーの現地生産化が進んだことが要因と推測される。

日本では、需要の半分以上を輸入で賄っている状況であり、伸び率も頭打ちとなっている。輸入元は中国とタイが大多数を占める。例えば日本における 2009 年のルームエアコンの輸入総数は 5239 千台であるが、そのうち中国が 2794 千台、タイが 451 千台を占めている。一方で、すべての品目で日本の輸出が減り続けているというわけではなく、2005 年と 2009 年との比較では、電気冷蔵庫や電気炊飯器は輸出台数を伸ばしている(巻末付表参照)。

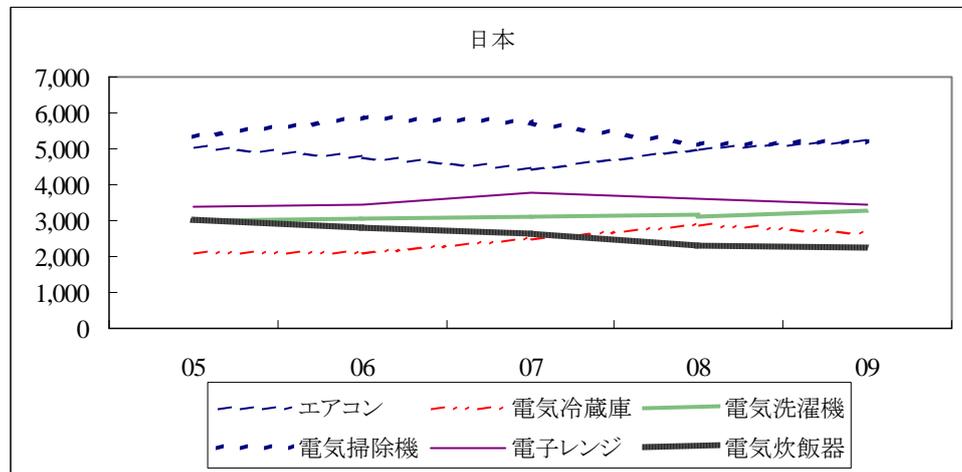
図表 2-4 主要輸出国の白物家電輸出台数 (単位：千台)





出所：日本電機工業会「白物家電7品目の世界需要調査」

図表2-5 日本における白物家電輸入台数 (単位：千台)



出所：日本電機工業会「白物家電7品目の世界需要調査」

(4)対アジア諸国 日本輸出入額

電気機器¹の日本における相手国別輸出入額を見ると、現状は輸出入共に中国が1位であるが、近年はベトナムやインドの伸び率が大きい。

対韓国、シンガポール、タイ、インドネシア、フィリピン、インドで輸出超であるのに対し、対中国、マレーシア、ベトナムでは輸入超である。

輸入が増えている要因としては、コストが他地域よりも比較的安いアジア諸国での完成品生産の増加によって、逆輸入が増えていることが考えられる。輸出も同様に増加しているが、アジア諸国での完成品の生産拡大に伴い、部品の輸出が増えていることが一因であると推察される。

¹ 関税率表の定義分類によるもの。電気機器：「第16部機械類及び電気機器並びにこれらの部分品並びに録音機、音声再生機並びにテレビジョンの映像及び音声の記録用又は再生用の機器並びにこれらの部分品及び附属品」

図表 2-6 対アジア諸国 電気機器輸出入額

電気機器(輸出)

単位: 百万ドル

相手国	02	03	04	05	06	07	08	09	10	順位	年平均 成長率(%)
中国	10,021	15,271	18,133	19,395	23,653	28,345	30,039	25,651	32,208	1位	15.7
韓国	7,714	9,191	10,629	9,857	9,229	9,461	9,633	7,604	7,862	5位	0.2
シンガポール	4,888	5,102	6,058	6,183	6,123	5,995	6,185	4,322	5,947	7位	2.5
タイ	3,495	4,059	4,833	4,896	5,083	5,373	5,421	4,814	6,592	6位	8.3
インドネシア	1,211	1,373	1,698	1,466	1,231	1,296	1,521	1,228	1,933	13位	6.0
マレーシア	3,948	3,798	4,037	3,966	4,576	4,697	4,651	3,439	4,578	9位	1.9
フィリピン	3,288	3,434	3,533	3,469	3,506	3,495	3,262	2,515	3,352	10位	0.2
ベトナム	376	398	439	510	719	1,015	1,287	1,151	1,367	15位	17.5
インド	215	270	345	411	590	853	1,092	1,030	1,235	16位	24.4

電気機器(輸入)

単位: 百万ドル

相手国	02	03	04	05	06	07	08	09	10	順位	年平均 成長率(%)
中国	10,399	12,918	16,939	20,007	21,975	25,579	29,366	26,037	38,607	1位	17.8
韓国	4,361	5,583	6,368	6,324	7,143	8,334	8,125	6,127	7,175	4位	6.4
シンガポール	1,267	1,393	1,622	1,413	1,625	1,721	1,722	1,721	1,839	8位	4.8
タイ	2,274	2,710	3,312	3,518	3,572	3,857	3,683	2,897	3,925	6位	7.1
インドネシア	1,050	1,199	1,357	1,215	1,290	1,346	1,558	1,159	1,543	10位	4.9
マレーシア	3,549	3,660	4,284	4,008	3,830	4,067	4,625	3,882	5,195	5位	4.9
フィリピン	2,641	2,826	3,629	3,550	3,220	3,285	2,861	1,774	2,419	7位	-1.1
ベトナム	361	496	656	792	986	1,202	1,677	1,580	1,835	9位	22.5
インド	45	50	44	64	88	107	129	73	95	28位	9.8

出所: ワールドトレードアトラス

(5) アジアにおける白物家電の普及

インドを除くアジア域内諸国においては、テレビの普及率が最も高く、8割を超えている。マレーシアが最も白物家電の普及が進んでおり、エアコン以外の品目で普及率が8割を超えている。

アジア域内では、一人当たりのGDPが、耐久消費財の購入が急激に伸びるといわれている3000ドルを超えているか、もしくは差しかかろうとしている国も多い。IMFによれば、中国、タイ、マレーシアは、2009年時点で既に超えており、インドネシアは2015年までに大台に乗る見通しである。フィリピン、ベトナム、インドがそれに続く。

図表2-8を見ると、日本においても、一人当たりのGDPが3000~5000ドルであった1970年代前半から、耐久消費財の普及率が急激に伸びていることが分かる。また、図2-9を見ると、ASEAN6の所得階層は、2015年に下位中間層の比率が低所得層の比率を上回る。この間に家電を含む耐久消費財の普及はますます拡大するものと思われる。しかしな

がら、他のアジア各国において、耐久消費財の同じような品目が同じようなペースで普及すると判断することは、現段階ではできない。実際に、日本の一人当たり GDP が 5000 ドル以下であった 1970 年代初頭には、電気冷蔵庫、電気洗濯機の普及率は既に 90%前後であり、一人当たりの GDP が現状、3000～5000 ドル程度であるアジア諸国の普及率よりもはるかに高い。現代のアジア地域においては、白物家電よりも、薄型テレビや携帯電話、パソコン等、日本の 1970 年代にはなかった製品の購買が優先されている可能性はあるが、供給面や、社会的、文化的な側面も考慮する必要があるだろう。

図表 2-7 アジア諸国の耐久消費財普及率と一人当たり GDP

アジア諸国の耐久消費財普及率(2009 年実績)

一人あたり GDP(USドル)

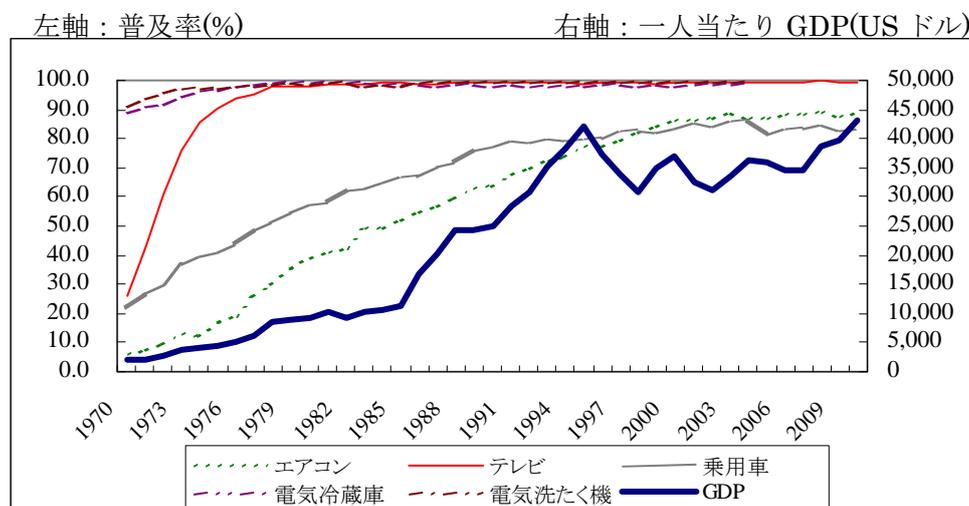
	エアコン	テレビ	冷蔵庫	洗濯機	09 年実績	15 年予測値
中国	53.0	96.5	60.1	71.4	3,739	7,713
タイ	13.6	96.6	87.3	50.8	4,151	7,560
インドネシア	6.7	86.5	25.1	28.0	2,327	4,978
マレーシア	26.2	96.5	84.8	91.8	6,920	10,919
フィリピン	10.6	90.3	47.5	37.9	1,827	2,760
ベトナム	4.5	86.0	29.9	12.6	1,068	2,028
インド	1.8	33.8	17.9	21.1	1,077	2,153

一人あたり GDP(USドル)

	09 年実績	15 年予測
カンボジア	768	1,336
ミャンマー	587	894
バングラデシュ	585	905

出所：IMF(World Economic Outlook)、JETRO レポート「アジア売れ筋商品調査」

図表 2-8 日本の主要耐久消費財普及率と一人当たり GDP の推移 (1970 年～2010 年)



出所：国連、内閣府

図表 2-9 ASEAN 6 の所得階層別比率の推移

	2000	2005	2010	2015	2020
富裕層 (35000ドル以上)	1.2%	1.7%	3.2%	5.2%	7.7%
上位中間層 (15000～35000ドル未満)	2.1%	3.5%	7.7%	13.6%	21.7%
下位中間層 (5000～15000ドル未満)	12.0%	18.7%	38.6%	45.9%	47.3%
低所得層 (5000ドル未満)	84.7%	76.1%	50.5%	35.3%	23.3%

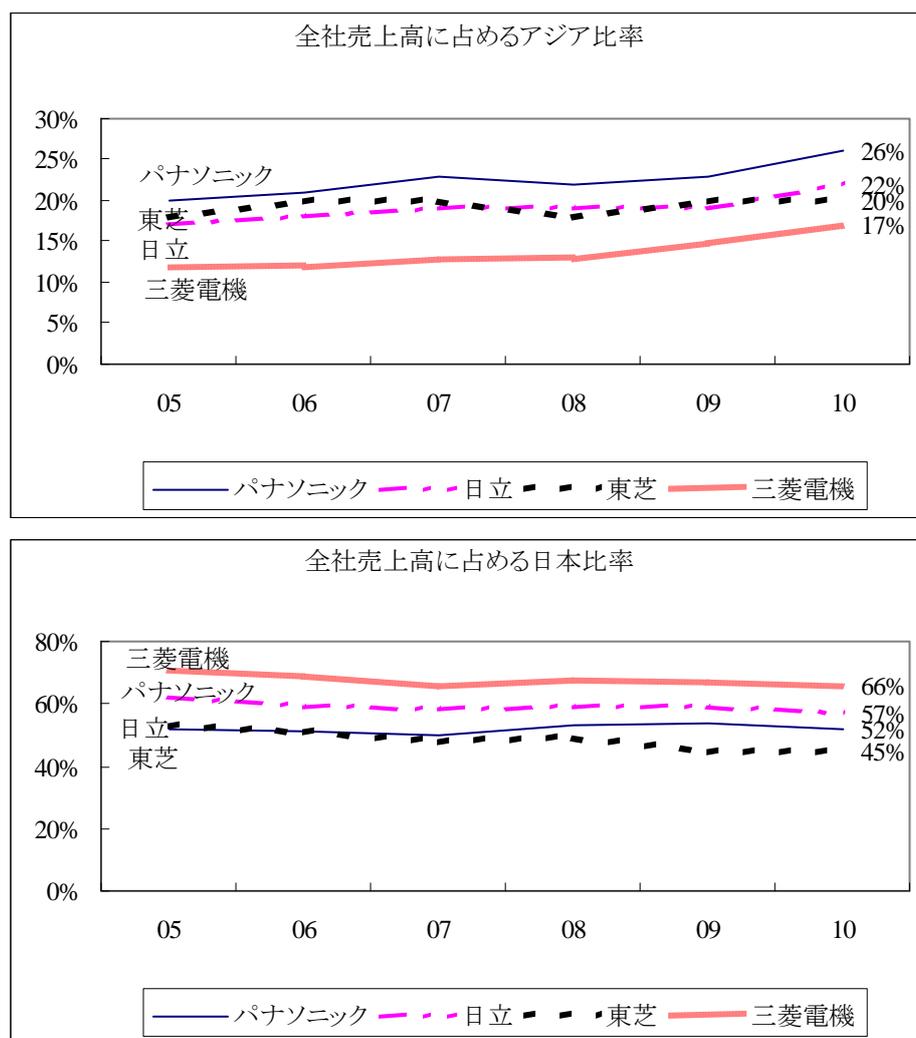
出所：経済産業省、Euromonitor

3. 日系家電メーカーの取組

(1) 日系家電メーカーの全社売上高に占めるアジア売上高

日本の家電メーカーの全社売上高に占めるアジア売上高の比率は 2005 年～2010 年の間で上昇した。一方で、日本国内の売上高比率は減少傾向にある。パナソニック、日立、三菱電機は海外売上比率の半分以上をアジアが占める。

図表 3-1 日系主要電機メーカーのアジア・日本売上高比率



出所：ブルームバーグデータより算出

注：日立、東芝、三菱電機は重電分野も含む。

(2) 日系家電メーカーの展開状況

各社、アジア新興国で台頭する中間所得層を取りこむため、販売拠点や生産拠点を構えているが、中韓メーカーや現地メーカーとの激しい競争にさらされている。韓国メーカーが既にインド等で高いシェアを獲得しているほか、中国メーカーも国内から近隣諸国への展開を加速させつつある。

図表 3-2 日系メーカーの参入状況

地域	戦 略
中国	巨大市場にメリットを感じ、各社参入しているが、ルームエアコン等では、ローカルメーカーとのコスト競争で苦戦を強いられている。
東南アジア オセアニア	購買力の高まっている中間層をターゲットに低価格商品を積極的に投入。各社ベトナムやインドネシアに注力している。
インド	ボリュームゾーンを攻略するため、開発設計～生産～マーケティングまでの現地化が急務であり、現地生産の動きが活発化。

出所：富士経済「グローバル家電市場総調査 2011」

図表 3-3 日系メーカーの主要な生産拠点

会社名	主要な家電の生産拠点
パナソニック	中国、インド、シンガポール、マレーシア、フィリピン
東芝	中国、タイ、ベトナム
日立	中国、タイ、マレーシア
三菱電機	中国、タイ、シンガポール
シャープ	中国、タイ、フィリピン
富士通ゼネラル	中国、タイ
三菱重工(冷熱事業本部)	中国、タイ
ダイキン工業	中国、タイ、マレーシア

出所：各社有価証券報告書、富士経済「グローバル家電市場総調査 2011」

(3) 日系白物家電メーカーの直近の取組

日系白物家電メーカー各社は、アジアで拡大する需要を取り込むため、同地域での事業拡大を急いでいる。近年、日系家電メーカーのアジア売上高比率も上昇しており、単に安価なコストを武器にした生産拠点としての位置づけではなく、主要な販売先へと変わりつつあることがうかがえる。

一般社団法人日本機械工業連合会、2011年3月に発表した『「新興国シフト」に伴う家電メーカーの国内拠点への影響と競争力強化に向けた調査報告書』において、新興国のボリュームゾーン市場攻略の留意点として、現地生産・現地調達比率の向上、品質の確保、現地従業員の習熟度向上、市場に合わせた製品づくり等を挙げているが、直近の新聞記事などから具体的な事例を以下に列挙したい。

三菱電機がタイでエアコン工場の増強、東芝が2013年までに中国とタイで冷蔵庫と洗濯機の生産能力増強を相次いで発表したほか、パナソニックもベトナムに冷蔵庫と洗濯機を生産する工場を建設し、2012年10月より稼働させる。2013年には研究開発拠点も設け、開発から生産までの一貫体制を敷く計画も明らかにした。2011年7月6日付日経新聞朝刊によれば、「各社が白物の海外での生産拠点増強を急いでいるのは、成長市場である新興国

でのビジネス拡大のためだ。白物は製品が大きく輸送コストがかさむため、消費地に近い場所での生産拡大が収益強化に直結する」とのこと。

現地調達を拡大し、変動費を引き下げる計画も各社打ち出している。パナソニックは、中国やアジアなどの部材を積極的に調達することで、海外調達比率を2010年度実績の53%から2012年度には60%に引き上げる(2011年8月11日付 日経新聞朝刊)。また東芝はベトナムなどの新興国を中心に調達拠点を拡充する(2011年11月2日付 日経新聞朝刊)。需要が拡大する新興国市場での拡販、供給力確保のための現地生産、部品、部材の現地調達という「地産地消」の動きが広がっている。工業化に伴い、日本製よりも安価且つ一定の品質も確保できるサプライヤーが生まれていることも、現地生産、現地調達率を向上させる要因となっている。

新興国ボリュームゾーンへの本格展開のためには、単に日本向けの製品を小改良するのではなく、現地ニーズを汲み取り、商品に反映させる取り組みが欠かせない。東芝は、タイの有力な工業大学であるキンモンクット工科大学と提携し、日本人とは微妙に異なる色合いや形状の好みを現地人に合わせることで需要を喚起する取り組みを開始した(2011年4月18日付 日経新聞朝刊)。

また、各社は認知度を向上させる施策も展開している。パナソニックは、インドの映画スタジオの近くにショールーム『Panasonic Experience Center』を開設した。同社のウェブページによれば、「3D 関連機器をはじめとする映像・放送機器を展示するほか、オフィス向けや学校向けのシステム提案、空調設備や環境デバイスなど、ビジネス顧客を対象とした様々な製品やソリューションの最新情報を紹介」しているとのこと。

韓国企業が現地向けの商品開発や現地好みのデザイン、大規模且つ巧みな広告宣伝などにより、既に大きなシェアを獲得している国も多く、日本企業は巻き返しを図っている。

また、上記以外にも、先進的な取り組みとして、アジアに本部機能を置く動きも出てきた。パナソニックは、調達の本部機能を、2012年4月を目処にシンガポールに移管すると発表した。日本国内を特別視していないことの証左を示す事例である。

4. おわりに

日系白物家電メーカーが、地理的にも近く、今後の経済成長や個人消費の伸びが期待できるアジアを重視する流れは、今後も続くものと見られる。というよりもむしろ、米欧景気が低迷し、日本国内の需要も頭打ちか、もしくは減少している中、アジア等の新興国で稼がなければ生き残れないという危機感の中、各社がしのぎを削っている。

短期的には、欧州債務危機・景気減速が、アジア地域の輸出減、通貨安、欧米系金融機関の資金引き上げ等を招き、実体経済が減速する兆しを見せているが、中長期的に見れば、成長の途上にある内需や個人消費等によりアジア諸国の経済は安定した成長を享受するとの見方が大勢である。みずほ総研が2011年12月に発表した「内外経済の中期展望」によれば、2016年までのGDP成長率(予測)は、日米欧が1~2%台と低成長であるのに対し、アジアは7%前後の高い水準を維持する見通しである。

着実に経済成長するアジア地域において、拡大する需要を取り込み、事業を拡大させ、ブランドを確立させていくことが、日本メーカーの業績拡大、引いては日本経済にもプラスに働くことは間違いないが、アジア地域における事業展開は、中韓メーカーを初めとす

る外資や、ローカルメーカーとの激しい競争にさらされることになる。単なる価格競争やシェア争いに体力を消耗させるのではなく、各国・地域で受け入れられる製品や付随するサービスを独自のビジネスモデルで提供し、収益を上げていく戦略の立案・実行が、日本の家電メーカーには求められる。

補論 需要実績の推計方法（日本電機工業会「白物家電7品目の世界需要調査『調査の概要』」より作成）

- ① 各国の官公庁・工業会がまとめた需要に関する公式統計がある場合は、国内出荷・販売統計を採用。
- ② ①はないが、生産統計がある場合は、「生産+輸入-輸出」を産出し、需要とみなした。（仮需要）
- ③ ②において、生産統計が得られない場合は、以下のうちいずれかを選択した。
 - 1) [輸入-輸出]の数値
 - 2) [輸入]の数値
 - 3) [輸出仕向先データ]=「輸出基地国」からの当該国向け輸出数量の合計
- ④ 上記①～③のいずれの方式においても適当な数値が得られない場合は、海外から入手した情報、業界誌、調査会社の数値などを参考にして需要をまとめた。

尚、上記の「輸出基地国」の対象としたのは、以下の国である。

- ・ 日本、韓国、中国、台湾、香港、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、インド、アメリカ、メキシコ、ブラジル、EU20カ国の合計、トルコ、ロシア

付表1 品目別白物家電需要(推計)

ルームエアコン

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	7,481	7,520	7,390	7,749	6,775
韓国	743	801	762	645	552
中国	18,000	21,105	22,349	24,472	24,703
台湾	948	985	985	884	747
香港	442	557	557	535	504
フィリピン	460	460	460	419	420
ベトナム	156	203	288	389	465
タイ	600	630	660	685	667
マレーシア	550	658	690	674	662
シンガポール	139	139	144	148	140
インドネシア	690	690	900	996	1,148
インド	1,168	1,301	1,732	1,953	2,224
パキスタン	400	500	605	600	600
バングラデシュ	40	42	73	82	82
ミャンマー	19	20	22	21	20

電気冷蔵庫

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	4,389	4,252	4,188	4,099	4,020
韓国	2,652	2,760	2,857	2,857	2,824
中国	11,605	12,180	12,790	13,100	13,300
台湾	557	568	580	550	510
香港	165	171	176	176	171
フィリピン	615	635	655	642	642
ベトナム	890	920	1,000	1,070	1,124
タイ	1,209	1,230	1,260	1,260	1,200
マレーシア	480	495	510	470	446
シンガポール	84	86	88	89	88
インドネシア	2,100	2,000	2,200	2,368	2,486
インド	4,270	4,569	4,890	5,035	5,236
パキスタン	63	65	67	63	60
バングラデシュ	206	213	220	216	212
ミャンマー	44	42	43	42	41

電気洗濯機

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	4,623	4,744	4,652	4,540	4,297
韓国	2,110	2,143	2,183	2,079	2,150
中国	16,258	17,049	17,849	17,800	17,200
台湾	554	571	588	581	560
香港	252	252	252	244	255
フィリピン	756	794	833	841	885
ベトナム	450	480	580	624	790
タイ	932	964	1,017	1,015	1,250
マレーシア	370	414	439	428	455
シンガポール	118	118	119	117	145
インドネシア	661	690	920	1,159	1,227
インド	1,731	2,031	2,153	2,306	2,470
パキスタン	19	20	21	22	22
バングラデシュ	5	6	7	7	8
ミャンマー	13	14	16	17	17

電気掃除機

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	5,932	5,795	5,651	5,313	5,212
韓国	1,857	1,877	1,892	1,913	1,886
中国	2,270	2,378	2,476	2,575	2,982
台湾	239	240	242	244	241
香港	88	89	90	91	101
フィリピン	19	20	21	22	24
ベトナム	60	63	66	69	67
タイ	220	229	237	246	259
マレーシア	117	120	122	124	127
シンガポール	80	81	82	83	84
インドネシア	43	36	41	60	50
インド	388	460	508	555	614
パキスタン	43	45	47	48	48
バングラデシュ	2	2	2	2	2
ミャンマー	2	2	2	2	2

電子レンジ

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	3,604	3,509	3,551	3,357	3,106
韓国	930	837	850	890	785
中国	7,099	7,210	6,243	6,294	6,000
台湾	363	225	265	287	231
香港	78	78	97	102	101
フィリピン	158	176	142	179	148
ベトナム	80	88	165	219	253
タイ	256	222	371	464	582
マレーシア	184	172	214	189	215
シンガポール	76	59	82	82	66
インドネシア	37	39	45	48	44
インド	460	596	726	708	948
パキスタン	16	17	18	18	19
バングラデシュ	33	29	28	53	41
ミャンマー	3	2	4	5	6

電気炊飯器

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	6,488	6,516	6,453	6,032	5,830
韓国	2,614	2,700	2,750	2,780	2,800
中国	21,000	21,950	22,200	23,000	23,700
台湾	1,000	1,100	1,150	1,160	1,170
香港	580	600	600	600	605
フィリピン	500	520	520	540	550
ベトナム	1,325	1,405	1,450	1,510	1,520
タイ	2,300	2,400	2,500	2,620	2,640
マレーシア	400	410	420	430	440
シンガポール	320	320	320	320	330
インドネシア	1,702	1,662	2,000	2,060	2,090
インド	643	672	685	715	725
パキスタン	1	1	1	1	1
バングラデシュ	15	17	17	19	20
ミャンマー	13	15	15	17	18

出所：日本電機工業会「白物家電7品目の世界需要調査」より作成

付表2 品目別白物家電生産(台数ベース)

ルームエアコン

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	4,408	4,730	4,421	4,142	3,405
韓国	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
中国	75,320	79,429	89,920	85,170	81,530
台湾	491	488	395	271	231
香港	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
フィリピン	n.a.	310	365	279	n.a.
ベトナム	n.a.	189	285	n.a.	n.a.
タイ	6,235	6,664	8,390	6,484	6,216
マレーシア	1,693	1,648	1,857	2,168	1,941
シンガポール	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
インドネシア	192	255	262	287	n.a.
インド	516	491	772	782	1,252
パキスタン	363	461	456	214	363
バングラデシュ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電気冷蔵庫

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	2,821	2,783	2,433	1,924	1,904
韓国	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
中国	32,578	41,995	44,160	47,640	60,640
台湾	461	449	462	298	440
香港	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
フィリピン	n.a.	552	582	390	n.a.
ベトナム	n.a.	793	946	n.a.	1,296
タイ	4,030	4,605	5,214	3,606	3,338
マレーシア	1	n.a.	12	19	19
シンガポール	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
インドネシア	1,212	826	1,130	1,119	n.a.
インド	5,159	6,449	7,406	7,620	9,578
パキスタン	862	938	1,011	939	1,067
バングラデシュ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電気洗濯機

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	2,622	2,558	2,397	2,294	2,048
韓国	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
中国	30,650	34,920	38,560	41,820	49,360
台湾	370	371	334	304	344
香港	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
フィリピン	n.a.	494	569	386	n.a.
ベトナム	n.a.	340	415	n.a.	521
タイ	1,727	1,905	2,010	5,368	4,772
マレーシア	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
シンガポール	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
インドネシア	18	18	18	30	n.a.
インド	1,731	1,955	2,169	2,345	2,963
パキスタン	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
バングラデシュ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	8	n.a.

電気掃除機

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	4,561	3,159	2,949	2,575	2,177
韓国	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
中国	54,096	52,679	67,140	61,980	56,690
台湾	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
香港	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
フィリピン	n.a.	20	21	22	n.a.
ベトナム	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
タイ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
マレーシア	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
シンガポール	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
インドネシア	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
インド	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
パキスタン	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
バングラデシュ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電子レンジ

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	760	628	575	427	353
韓国	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
中国	50,845	55,702	62,890	62,940	60,380
台湾	280	140	n.a.	n.a.	n.a.
香港	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
フィリピン	n.a.	80	75	52	n.a.
ベトナム	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
タイ	8,770	7,412	7,586	6,398	5,478
マレーシア	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
シンガポール	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
インドネシア	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
インド	600	1,030	1,050	n.a.	n.a.
パキスタン	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
バングラデシュ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電気炊飯器

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	4,355	4,285	4,492	4,297	4,162
韓国	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
中国	62,487	88,798	116,750	118,870	49,570
台湾	656	661	n.a.	n.a.	n.a.
香港	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
フィリピン	n.a.	142	n.a.	n.a.	n.a.
ベトナム	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
タイ	3,455	3,331	3,736	3,709	3,825
マレーシア	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
シンガポール	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
インドネシア	293	299	359	979	n.a.
インド	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
パキスタン	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
バングラデシュ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	5	n.a.	n.a.	n.a.

出所：日本電機工業会「白物家電7品目の世界需要調査」

付表3 品目別白物家電輸出(台数ベース)

ルームエアコン

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	236	312	452	326	130
韓国	2,612	1,983	1,412	734	676
中国	24,282	25,746	31,881	31,709	23,694
台湾	98	64	45	38	33
香港	845	1,199	1,460	975	501
フィリピン	322	323	261	171	128
ベトナム	n.a.	18	63	213	n.a.
タイ	5,125	5,347	7,641	7,577	5,924
マレーシア	3,180	3,825	5,888	4,780	3,806
シンガポール	685	757	719	950	586
インドネシア	7	2	7	8	7
インド	n.a.	63	101	88	n.a.
パキスタン	14	5	8	21	4
バングラデシュ	n.a.	0	1	0	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電気冷蔵庫

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	42	73	182	90	60
韓国	3,836	3,396	4,012	2,864	2,767
中国	10,116	13,052	16,060	16,141	15,364
台湾	92	56	43	34	29
香港	44	50	85	47	29
フィリピン	n.a.	1	0	n.a.	n.a.
ベトナム	n.a.	8	50	48	n.a.
タイ	3,429	3,489	5,049	4,468	4,171
マレーシア	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
シンガポール	149	169	154	85	56
インドネシア	224	257	252	208	354
インド	n.a.	312	511	617	n.a.
パキスタン	4	13	17	n.a.	30
バングラデシュ	n.a.	n.a.	n.a.	0	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電気洗濯機

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	90	72	66	60	37
韓国	2,352	1,580	1,388	1,197	1,405
中国	8,826	10,402	12,323	13,942	12,669
台湾	21	10	1	1	1
香港	24	30	28	28	35
フィリピン	174	146	143	95	13
ベトナム	n.a.	27	20	19	n.a.
タイ	3,653	4,471	4,693	3,108	3,670
マレーシア	30	46	58	56	29
シンガポール	93	75	63	54	56
インドネシア	n.a.	3	0	0	11
インド	n.a.	16	12	32	n.a.
パキスタン	2	11	20	n.a.	n.a.
バングラデシュ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電気掃除機

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	280	260	113	159	118
韓国	10,972	9,475	8,979	5,912	6,410
中国	83,410	84,485	90,492	86,385	78,624
台湾	289	233	181	92	3
香港	24	177	76	83	21
フィリピン	3	13	0	1	1
ベトナム	n.a.	0	2	2	n.a.
タイ	639	698	618	92	3
マレーシア	2,704	3,378	4,684	3,075	2,975
シンガポール	512	287	392	99	103
インドネシア	10	6	1	1	0
インド	n.a.	6	12	10	n.a.
パキスタン	n.a.	n.a.	0	n.a.	n.a.
バングラデシュ	n.a.	0	0	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電子レンジ

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	71	73	85	86	60
韓国	2,301	1,842	1,678	1,215	738
中国	42,230	46,403	51,469	48,540	44,865
台湾	33	33	15	4	3
香港	15	66	23	68	101
フィリピン	n.a.	0	0	0	n.a.
ベトナム	n.a.	n.a.	n.a.	0	n.a.
タイ	6,480	7,054	7,211	5,971	4,543
マレーシア	3,162	3,490	3,349	3,797	4,296
シンガポール	141	129	110	105	60
インドネシア	0	0	0	1	0
インド	n.a.	63	1	0	n.a.
パキスタン	n.a.	6	0	n.a.	n.a.
バングラデシュ	n.a.	0	1	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電気炊飯器

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	378	380	402	437	404
韓国	637	418	241	207	261
中国	21,359	22,297	23,252	26,651	26,439
台湾	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
香港	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
フィリピン	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ベトナム	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
タイ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
マレーシア	306	258	161	52	14
シンガポール	426	514	529	529	234
インドネシア	n.a.	15	14	39	n.a.
インド	n.a.	63	n.a.	n.a.	n.a.
パキスタン	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
バングラデシュ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

出所: 日本電機工業会「白物家電7品目の世界需要調査」

付表4 品目別白物家電輸入(台数ベース)

ルームエアコン

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	5,037	4,760	4,418	5,014	5,239
韓国	112	394	483	354	150
中国	29	47	10	17	29
台湾	312	402	476	463	302
香港	1,736	2,150	2,541	2,014	1,359
フィリピン	195	219	240	319	272
ベトナム	n.a.	452	671	647	n.a.
タイ	240	253	374	373	343
マレーシア	167	264	735	457	435
シンガポール	1,097	1,030	1,473	1,772	1,398
インドネシア	537	533	861	1,096	1,264
インド	n.a.	465	880	839	n.a.
パキスタン	361	117	154	74	39
バングラデシュ	n.a.	67	68	91	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電気冷蔵庫

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	2,108	2,124	2,481	2,902	2,663
韓国	42	144	276	416	223
中国	77	91	115	121	102
台湾	225	224	311	273	227
香港	163	407	324	290	269
フィリピン	191	97	178	205	238
ベトナム	n.a.	438	551	614	n.a.
タイ	56	38	52	51	49
マレーシア	n.a.	365	405	565	515
シンガポール	221	236	265	275	224
インドネシア	119	140	169	207	183
インド	n.a.	69	68	73	n.a.
パキスタン	55	46	80	9	11
バングラデシュ	n.a.	282	355	457	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電気洗濯機

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	3,007	3,081	3,085	3,127	3,272
韓国	37	34	37	66	59
中国	27	28	44	58	61
台湾	205	18	163	135	129
香港	276	252	260	262	315
フィリピン	143	134	100	108	114
ベトナム	n.a.	260	378	472	n.a.
タイ	279	178	70	35	9
マレーシア	54	460	601	339	90
シンガポール	211	227	126	156	211
インドネシア	144	489	632	860	653
インド	n.a.	92	326	382	n.a.
パキスタン	50	71	87	31	59
バングラデシュ	n.a.	0	0	1	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電気掃除機

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	5,343	5,842	5,733	5,133	5,149
韓国	862	1,271	1,260	1,452	1,156
中国	19	46	102	284	219
台湾	114	110	689	689	31
香港	204	99	102	82	75
フィリピン	97	67	42	109	103
ベトナム	n.a.	129	226	478	n.a.
タイ	476	280	226	346	118
マレーシア	380	262	963	321	265
シンガポール	662	483	763	255	261
インドネシア	343	323	173	343	201
インド	n.a.	15	27	12	n.a.
パキスタン	60	55	29	21	41
バングラデシュ	n.a.	1	1	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電子レンジ

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	3,383	3,470	3,769	3,589	3,456
韓国	221	290	255	346	214
中国	9	45	44	22	23
台湾	348	207	280	291	234
香港	193	117	120	102	114
フィリピン	75	96	67	309	148
ベトナム	n.a.	84	148	192	n.a.
タイ	275	216	29	10	8
マレーシア	83	128	166	164	177
シンガポール	217	162	192	187	126
インドネシア	38	40	52	63	49
インド	n.a.	531	730	628	n.a.
パキスタン	207	355	230	139	133
バングラデシュ	n.a.	52	52	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

電気炊飯器

単位:千台

	05	06	07	08	09
日本	3,050	2,831	2,670	2,360	2,300
韓国	41	233	505	823	672
中国	6	11	24	49	57
台湾	1,611	1,167	1,029	934	909
香港	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
フィリピン	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ベトナム	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
タイ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
マレーシア	168	165	174	58	133
シンガポール	816	845	953	1,025	630
インドネシア	n.a.	1,149	2,448	4,205	4,897
インド	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
パキスタン	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
バングラデシュ	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
ミャンマー	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

出所：日本電機工業会「白物家電7品目の世界需要調査」

- ・本レポートは、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当研究所の見解を示すものではありません。
- ・本資料を引用する際は、必ず出所を明記してください。

－お問い合わせ先－

一般財団法人 アジア太平洋研究所

〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル

Tel: 06-6441-0145

E-mail: macro@apir.or.jp

HP: <http://www.apir.or.jp>